



2020年9月29日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 CEO 車谷 暢昭
(コード番号：6502 東、名)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
石山 一可
Tel 03-3457-2100

当社システム LSI 事業の構造改革の実施について

当社は、本年6月5日付「東芝 Next プラン進捗報告」にて、システム LSI 事業における構造改革の準備に着手する旨、お知らせしておりましたが、本日、当社連結子会社である東芝デバイス&ストレージ株式会社（以下、「TDSC」）にて、システム LSI 事業における構造改革を実施することを決定しましたので、下記のとおり、お知らせします。今後、TDSC の半導体事業は、ディスクリート半導体事業や、同事業とシナジーの高いモーター制御用アナログ IC とマイコンの製品群に注力し、高収益な事業体質の確立を目指してまいります。

記

1. 背景と目的

当社グループは、これまで、家電やパソコン等の BtoC 事業、海外原子力発電プラント建設事業、米国液化天然ガス (LNG) 事業、メモリー事業等の事業売却を進め、持続可能な財務体質と景気変動等の影響を受けにくい BtoB 事業中心の安定した事業ポートフォリオを構築し、また、全社横断プロジェクトとして調達及び営業改革等により基礎収益力の強化を図ってまいりました。

当社半導体事業に関しましては、市況の影響を受けやすく、また、大規模な設備投資を必要としたメモリー事業を売却する一方、自動車・産業・データセンター分野等へシフトすることにより、投資効率・収益性・安定性の向上を図ってまいりました。

このうち、当社グループにてモニタリング対象となっておりますシステム LSI 事業につきましては、昨年度には車載デジタル及び既存顧客サポートを除くロジック LSI (先端 ASIC)

からの撤退と固定費削減を図ってまいりましたが、持続可能な財務体質と景気変動等の影響を受けにくい事業ポートフォリオを構築する方針に沿い、今般、構造改革を実施することを決定しました。

2. 構造改革の概要

当社は、アナログ IC とマイコンについては、ディスクリート半導体とのシナジーが高く、かつ今後も市場の拡大が期待されるモーター制御用製品群に注力し、新規開発を継続しますが、先端システム LSI (SoC) は、新規開発から撤退し既存製品のサポートのみ行うこととし、システム LSI 事業からは撤退することとしました。

これにより、米中貿易摩擦による不透明な事業環境が継続した場合や新型コロナウイルス感染拡大収束後の新常态においても安定的に収益を確保できる事業体制の早期確立を目指します。

加えて、本目的達成の蓋然性を高めるべく、人員適正化以外の施策につきましても、継続して検討のうえ必要に応じて実施し、一層の体質強化を図ってまいります。

3. 人員適正化の概要

上述の方針見直しに伴い、人員再配置及び再就職支援を含む早期退職優遇制度を実施することといたしました。具体的には、TDSC の半導体事業部においてシステムデバイス事業統括部・スタッフ部門・営業部門に在籍する者、TDSC 共通スタッフ、研究開発部門の一部、及び一部子会社に在籍する者について人員再配置及び再就職支援を含む早期退職優遇制度を実施することとしました。2021 年 2 月末までの退職を前提として、準備が整い次第、順次募集を開始し、早期退職の場合の優遇措置として通常の退職金に特別退職金を加算して支給し、希望者に対し、再就職支援を行うこととしています。人員再配置及び早期退職優遇制度により約 770 人の人員対策を計画しております。

4. TDSC の概要

- | | |
|---------------|-----------------------------------------------------|
| (1) 名称 | : 東芝デバイス&ストレージ株式会社 |
| (2) 所在地 | : 東京都港区芝浦一丁目 1 番 1 号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | : 代表取締役社長 佐藤 裕之 |
| (4) 事業内容 | : ディスクリート半導体、システム LSI、HDD 及び関連製品の開発・製造・販売事業及びその関連事業 |
| (5) 資本金 | : 100 億円 |

5. 今後の見通し

早期退職優遇制度の実施に伴い発生する費用は、概算で約 118 億円を見込んでおり、当該概算額は、当社が 2020 年 8 月 12 日付で公表しました、2020 年度通期業績見通しに織込み済みです。

なお、今般の構造改革により、2021 年度には、150 億円以上の固定費削減効果（連結税引前損益ベース）が見込まれます。

今後、TDSC 半導体事業は、高収益の見込まれるディスクリート半導体事業や、同事業とシナジーの高いモーター制御用アナログ IC とマイコンの製品群に注力しソリューション提案を強化することにより、引き続き省エネ社会の実現に貢献してまいります。

これらの施策により、本年6月5日付「東芝 Next プラン進捗報告」で公表しております東芝 Next プランの目標達成を目指してまいります。

以 上